

## アメリカ合衆国ニューメキシコ大学研修プログラムへの参加

2018年11月3日から11月11日の7泊9日で、長崎大学田添グローバル交流推進基金奨学金制度、文部科学省特別経費「高度先導的薬剤師の養成とそのグローバルな活躍を推進するアドバンスト教育研究プログラムの共同開発」事業（阪大事業）からの補助金の支援を得て、大学院医歯薬学総合研究科博士課程の院生2名と千葉大学の学生1名が、アメリカ合衆国ニューメキシコ大学研修プログラムに参加しました。本プログラムは、①海外での臨床薬剤師の活躍を見学し、日本との差異を体験することでもって、高度先導的薬剤師の養成に資すること、②英語によるコミュニケーション能力、異文化に基づく研究、教育の多様性を理解する能力、自ら進んで討議に取り組む主体的な態度などを身に着けることにより、総合的で実践的な英語能力を養うことを目的としています。

参加した院生からは、「薬剤師の役割についての講義を受け、ニューメキシコ州のPharmacist Clinicianは、追加研修により薬剤師の職能を拡大し、患者のケアを強化することができるため、薬剤師の貢献度の高さを実感した。」「現地の地域薬局やドラッグストアにおける薬剤師業務を目の当たりにしたが、日本との差異だけでなく共通点も多くあることを学んだ。」「アメリカでは薬剤師免許が2年ごとの更新制であり、その都度講義を受講する必要があるとのこと、日本においても参考にすべき制度ではないかと感じた。」との感想がありました。

